

2000年度 学位論文紹介

岡山大学大学院自然科学研究科地球科学専攻

修士論文 2001.3

- 岡田靖児 岡山市における都市気候の季節特性に関する研究
- 中村みゆき 那岐山からのおろし風の発生機構に関する研究
- 藤井清香 岡山市におけるヒートアイランドの水平分布に関する研究

九州大学大学院生物資源環境科学研究科農業工学専攻

博士論文 1998.10

- 桑 南平 Studies of Nocturnal Radiative Cooling
(接地気層の夜間放射冷却について)

博士論文 1999.3

- Javanmard Sohaila
Numerical Modeling for Low Level Horizontal Penetration Seeding Supercooled Cloud with Liquid Carbon Dioxide
(過冷却雲の低い位置に液体炭酸を種撒きする人工降雨のための数値モデリング)

吐爾買買提 保水性セラミックスを用いた熱環境緩和に関する研究

賀 文君 A Parameterization of Evaporation from Soil with Dry Surface
(乾燥地表面における蒸発のパラメタリゼーション)

博士論文 1999.4

永井秀幸 沙漠の地表近傍における水分動態と接地気層内部での湿度逆転に関する研究

博士論文(論文博士) 2001.3

大場和彦 大規模畑地かんがい地域の水需要構造に関する農業気象学的研究

脇水健次 Study on a Low Level Penetration Seeding Experiment of Liquid Carbon Dioxide in a Convective Cloud
(対流雲低層部への液体炭酸種撒き実験に関する研究)

博士論文 2001.3

吉越 恆 植生による都市温暖化抑制に関する研

究

修士論文 1999.3

- 小野島英治 都市沿岸域と山林後背地における大気CO₂濃度の動態
- 野田美香 久住山南麓で観測された斜面下降風(冷氣流)の特徴
- 松井桂子 夏季の福岡市及びその周辺地域における降雨特性

修士論文 2001.3

- 杉浦裕義 移植直前の水稻の苗に対するUV-C照射が生育・収量に及ぼす影響
- 平田竜一 暖地畑地生態系における熱・水・二酸化炭素動態

九州大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻

修士論文 2001.3

- 今林隆史 ヨーロッパ・大西洋域のプロッキング形成・維持過程における高・低周波力学の役割
- 岩尾航希 北半球オゾン減少の解析; ヨーロッパ上空のオゾン減少
- 北野昌幸 西太平洋における熱帯総規模擾乱及びその台風発生との関係
- 児玉昌宏 南北両半球間の対流圏界面における物質輸送の相違
- 佐藤暢晃 大規模変動パターンとその地形による影響の考察
- 水野太史 風のシアー高度と雲物理過程がマルチセル型ストームの構造に与える影響
- 山本大介 GCM 中の平均東西風におけるレイノルズストレスについて

京都大学大学院情報学研究科通信情報システム専攻

修士論文 2001.3

- 澤井志彦 Development of a Lidar System at Shigaraki MU Observatory
- 竹田真二 An Improved Method of Wind Velocity Estimation from the DBS Measurement in the Middle Atmosphere with the MU Radar
- 山崎 豊 全天イメージャの多点観測による大気発光層高度推定に関する研究

京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻

博士論文 2001.1

- 重 尚一 Generation of Tropospheric Gravity Waves by Deep Convection and Their Role in Convective Organization over the Tropical Ocean
(積雲対流による対流圏重力波励起と熱帯海洋上の対流組織化における役割)

博士論文 2001.3

- 田口正和 対流圏-成層圏結合系の内部変動に関する数値実験

修士論文 2001.3

- 久保田拓志 熱帯対流圏温度場の季節規模持続性に関する研究
小坂純一 赤道域積雲対流起源大気重力波の三次元数値実験
手柴充博 九州西部における梅雨前線近傍のメソスケール擾乱に関する研究
日尾泰子 Interannual Variation of Planetary Waves in the Southern Hemisphere Stratosphere
(南半球成層圏プラネタリー波の年々変動)

高知大学大学院理学研究科物理学専攻

修士論文 1999.2

- 麻野美穂 谷地形における冷気流の発生と気象要素の関係
原 篤司 ホドグラフによる海陸風の日変化について
山中慎吾 高知平野における夜間冷気流の観測

修士論文 2001.2

- 瀬川知則 高知で発生した集中豪雨・ダウンバーストの解析
養田陽平 高知平野での日の出前後の陸風と夜間冷気流の観測

神戸大学大学院自然科学研究科地球惑星科学専攻

修士論文 2001.3

- 宮野 学 木星の渦を想定した地衡乱流中の渦の非対称発展に関する研究

総合研究大学院大学数物科学研究科極域科学専攻 (国立極地研究所)

博士論文 1999.3

- 一谷修也 北海道東部内陸域における降水及びエ

アロゾルに含まれる各種金属元素の挙動

博士論文 1999.9

- 高田守昌 レーザトモグラフィによる極域雪氷コアの微細堆積構造の解析

博士論文 (論文博士) 2000.3

- 青木輝夫 A Study of Snow Optical Properties with a Multiple Scattering Radiative Transfer Model for the Atmosphere-Snow System and Spectral Albedo Observations
(大気-積雪系の多重散乱放射伝達モデルと波長別アルベド観測による積雪の光学特性の研究)

博士論文 (論文博士) 2000.9

- 佐藤和秀 南極氷床上的における積雪特性からみた雪氷環境とその変動

博士論文 2001.3

- 飯塚芳徳 東南極宗谷流域の氷床底面状態に関する研究

筑波大学大学院環境科学研究科環境科学専攻

修士論文 1999.3

- 佐々木太一 GPS 可降水量からみた関東平野および関東山地における水蒸気輸送

修士論文 2001.3

- 斉藤 琢 熱帯地域における植生指数と降水量の季節変化の関係
桜 久美子 微気圧計を用いた多様地表面上の広域顕熱フラックスの観測
中西直明 光化学大気汚染の気象学的解析と定量的評価の困難性に関する研究: 南米チリ・サンチャゴ盆地を事例として
中間恵子 レナ川流域における水収支の季節変化と年々変動
宮本 格 モンゴルにおける蒸発散量の季節変化と植生及び表層土水分量との関係
李 庸熏 降水と可降水量の統計的な関係とその地域特性

筑波大学大学院地球科学研究科地理学水文学専攻

博士論文 1998.10

- Soon-Hwan Lee Numerical Studies on the Impacts of Topography and Heterogeneous Surface Moisture Estimated by Satellite

Data on the Local Circulations

博士論文 2000.3

長谷川 聡 Local Spectral Energetics Analyses for Blocking Anticyclone Using the Orthonormal Wavelet Expansion (正規直交ウェーブレット展開を用いたブロッキング高気圧の局所スペクトルエネルギー解析)

博士論文 2000.6

福富慶樹 Tropical-extratropical Interactions on the Intraseasonal Timescales over the Western Pacific during Early Summer (初夏の西太平洋上における季節内変動スケールの熱帯-中緯度相互作用)

修士論文 1999.3

梶川義幸 インド洋における大気海洋相互作用の経年変動とその季節性の研究

寺尾有希夫 ILAS-derived Stratospheric Ozone Loss Evaluated by Match Technique during the Arctic Winter of 1996/1997

野原大輔 A Study of Predictability Limit for the Barotropic Component of the Observed Atmosphere (現実大気の順圧成分における予測可能限界の研究)

修士論文 2000.3

阿部 学 夏季アジアモンスーンの季節進行過程—気象研究所大気海洋結合モデルによる研究—

渡来 靖 ブロッキングの形成・維持における順圧-傾圧相互作用の役割

修士論文 2001.3

岡村 修 梅雨期および夏期の九州地方における降水日変化

佐藤友徳 二次元単純地形上の降水日変化

原 政之 チベット高原上におけるスーパーセルストームの数値実験

東海大学大学院海洋学研究科海洋科学専攻

修士論文 2000.3

土門 圭 海水密度度の増大が海面熱フラックスに及ぼす影響～オホーツク海ラジオゾンデ観測より～

東京大学大学院工学系研究科社会基盤工学専攻

修士論文 2001.3

猿橋崇央 全球河川流路網モデルを用いた世界水資源評価

平林由希子 衛星観測表層土壌水分量による季節降水量予報精度の向上

東京大学大学院新領域創成科学研究科環境学専攻

修士論文 2001.3

大和田春樹 黄土高原に降水をもたらす気流系について

東京大学大学院数理科学研究科数理学専攻

博士論文 2001.3

小高正嗣 2次元非弾性系を用いた火星大気対流に関する数値的研究

東京大学大学院理学系研究科化学専攻

博士論文 2001.3

谷本浩志 The Seasonal Variation of Atmospheric Peroxyacetyl Nitrate (PAN) in East Asia Observed by GC/NICI-MS Technique (GC/NICI-MS法を用いた東アジアにおける大気中PANの季節変化観測)

東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻

博士論文(論文博士) 2000.4

米村正一郎 A Study on Exchange Processes of Carbon Monoxide and Hydrogen Molecule between the Atmosphere and the Biosphere (大気圏と生物圏の間の一酸化炭素と水素の交換過程に関する研究)

博士論文(論文博士) 2000.9

中田 隆 対流圏の鉛直微細構造に関する研究

博士論文 2000.9

滝川雅之 成層圏硫酸エアロゾルの気候変動に及ぼす影響について

中野英之 Modeling Global Abyssal Circulation by Incorporating Bottom Boundary Layer Parameterization

博士論文(論文博士) 2001.3

瀬古 弘 中緯度のメソ β スケール線状降水系の形態と維持機構に関する研究

山城 徹 Characteristics of Variations in Current Axis and Velocity of the Kuro-

- shio around the Tokara Strait
(トカラ海峡周辺における黒潮流軸・流速の変動特性)
- 博士論文 2001.3
- 氏家由利香 Late Quaternary Changes of Surface Waters in the Kuroshio Source Region, Northwestern Pacific Ocean (北西大平洋・黒潮形成域における第四紀古海洋環境変動)
- 榎本 剛 The Formation Mechanism for Equivalent-barotropic Structure of the Bonin High (小笠原高気圧に伴う等価順圧構造の形成メカニズム)
- 遠藤貴洋 Numerical Simulation of the Transient Responses of the Kuroshio Leading to the Large Meander Formation South of Japan (日本南岸沖での黒潮大蛇行の形成に至る過渡的応答の数値シミュレーション)
- 片桐秀一郎 赤外放射法を用いた上層雲の長期衛星モニタリングに関する研究
- 勝又勝郎 Parameterization of Tide-topography Interaction at Straits and Application to Water Exchange between the Sea of Okhotsk and the North Pacific (海峡における潮汐と海底地形の効果及びオホーツク海と北太平洋の海水交換過程への適用)
- 永島達也 中層大気に於けるオゾン減少の役割
- 羅 京佳 A Study on Long-term Climate Variations in the Pacific (大平洋の長期気候変動の研究)
- 修士論文 2001.3
- 伊藤智之 ENSO に対する全球大気-海洋混合層の応答
- 伊原千絵 Eddy Formation near the Izu-Ogasawara Ridge and Its Link with Seasonal Adjustment of the Subtropical Gyre in the Pacific (伊豆-小笠原海嶺付近における渦の発生と太平洋の亜熱帯循環系の季節変動との関係)
- 大石龍太 植生の有無が全球気候に与える影響
- 神宮花江 化学輸送モデルによる東アジア域のエアロゾル輸送に関する研究
- 河谷芳雄 水平鉛直高解像度 AGCM を用いた梅雨前線と重力波の研究：大規模場とメソスケールの様相に関するモデル実験
- 木口雅司 インドシナ半島におけるモンスーンのオンセット
- 黒田剛史 CCSR/NIES AGCM を用いた火星大気シミュレーション
- 額顕慎也 黒潮続流の流動構造と塩分極小形成
- 小室芳樹 海水-海洋結合モデルによる全球水輸送の見積りと海水の海洋大循環に果たす役割の評価
- 斉藤郁子 全陸惑星における雲アルベドの太陽放射 CO₂ 依存性
- 下山 学 惑星上層大気, 風向・風速・温度測定器の開発に関する理論的考察
- 関口美保 地球放射収支における雲とエアロゾルの影響に関する研究
- 高原宏明 日本における原因別豪雨分布
- 東塚知己 Multi-scale Variations in the Western Tropical Pacific: Mindanao Dome Revisited (西太平洋熱帯域における多重スケールの海洋変動：ミンダナオドームの再考察)
- 中村貴純 A Theoretical Study on the Climate System of Mars (火星気候システムに関する理論的研究)
- 中村憲司 利尻集中観測における夜間の HO₂ ラジカルの測定とモデル解析
- 長谷江里子 1999年梅雨期の擾乱と大規模場に関する解析的研究
- 東 陽子 インドネシア・オーストラリア域における対流圏オゾンへのバイオマス燃焼の影響
- 廣瀬龍壽 高解像度海洋大循環モデルで再現された東部インド洋の季節内擾乱
- 松葉亮子 海洋環境中粒子の粒径および化学組成による解析
- 三浦裕亮 雲解像モデルを用いた積雲と大規模場

- の相互作用についての研究
- 柳瀬 亘 日本海のポーラーロウの構造と発達機構に関する数値的研究
- 山岸孝輝 氷期北半球氷床の形成維持に関する数値実験
- 東北大学大学院理学研究科地球物理学専攻**
- 博士論文 2001.3
- 岩淵弘信 Effects of Cloud Horizontal Inhomogeneity on Optical Remote Sensing of Cloud Parameters
(雲パラメータの光学的リモートセンシングに及ぼす雲の水平不均質性の効果)
- 修士論文 2001.3
- 小守健一 市街地幹線道路における窒素酸化物の鉛直輸送量に関する研究
- 谷園雅代 層積雲の放射特性に及ぼすエアロゾルの効果に関する研究
- 丹野咲里 数値モデルを用いた宮城県の局地循環と気温の日変化に関する研究
- 西澤智明 地上放射観測によるエアロゾルの直接放射強制力の評価に関する研究
- 真嶋 剣 衛星データを利用した広域陸面熱収支の評価
- 吉田幸生 氷晶雲の放射特性のゾンデ観測とシミュレーション
- トロント大学大学院物理学研究科(カナダ: Graduate School of Physics, University of Toronto)**
- 博士論文 (Ph. D.) 2000.6
- Yasuhiro H. Yamazaki
The Cyclogenetic Energy Cascade
- 名古屋大学大学院理学研究科素粒子宇宙物理学専攻**
- 博士論文 (論文博士) 1998.10
- 林 政彦 Studies on Evolution of Polar Stratospheric Clouds: Variation of Size, Phase, and Number Concentration
(極成層圏雲の発達過程に関する研究: 粒径, 相, 数濃度の変動)
- 博士論文 (論文博士) 1999.5
- 森 育子 Chemical Modification of Kosa Aerosol during Transport in the Free Troposphere
(自由大気中を輸送される黄砂エアロゾルの化学的変質)
- 博士論文 2000.3
- 酒井 哲 Optical Properties on Free Tropospheric Aerosol Particles Related to the Relative Humidity as Derived from Raman Lidar Observations at Nagoya: Contributions of Aerosols from the Asian Continent and the Pacific Ocean
(ラマンライダーによって観測された名古屋上空自由対流圏エアロゾルの光学的性状とその湿度特性: アジア大陸と太平洋上から輸送されるエアロゾルの寄与)
- 原 圭一郎 Heterogeneous Chemistry on Sea-salt Particles in Winter/spring Arctic Troposphere: The Roles as the Sink of Acidic Species and the Source of Reactive Halogen Species
(冬春季北極対流圏における海塩粒子上での不均一化学過程: 酸性成分のシンク, 反応性ハロゲン化合物のソースとしての役割)
- 博士論文 2001.2
- 石井昌憲 Arctic Tropospheric Aerosols Observed by Lidar during Winter Seasons at Eureka, Canada: Optical Properties and Source Regions of Aerosol Layers
(冬季カナダユーレカでライダーによって観測された北極対流圏エアロゾル: エアロゾル層の光学的特性と起源域の観点から)
- 修士論文 1999.3
- 古池聖生 個々の大気エアロゾル粒子表面の水溶性成分～顕微 FT-IR を用いた観察方法の開発～
- 修士論文 2000.3
- 大橋鉄弥 気球搭載型 Optical Particle Counter を用いたチベット高原上空の大気エアロゾル粒子数濃度の鉛直分布観測—対流圏界面付近に見られた粒子高濃度領域とその要因—
- 西田千春 地表面大気および自由大気中の凝結核粒子数の計測

- 矢部 愛 地表面大気中のオゾン濃度の変化に関する研究：夜間高濃度現象および濃度日変化
修士論文 2001.3
- 高宮久美子 自由大気中下層部で直接採取された大気エアロゾル粒子の非破壊分析：顕微FT-IRによる形状と成分に関する研究
- 名古屋大学大学院理学研究科地球惑星理学専攻**
修士論文 2001.3
- 服部美紀 東アジア・西太平洋における水循環の季節変化の年々変動
- 弘前大学大学院理学研究科地球科学専攻**
修士論文 2001.3
- 石塚昌範 九州南海上で発生したにんじん状雲の事例解析
- 佐藤周平 カナダにおける降積雪の変動特性
- 廣瀬敏行 北日本における冬季異常気象と対流圏下層の熱収支
- 防衛大学校地球環境科学（地球宇宙科学）専攻**
修士論文（学位授与機構より） 2000.9
- 岩橋昭裕 宮古島沖で観測された梅雨前線上の擾乱
- 北村章子 関東南岸で形成される局地前線の観測的研究
- 九重好士郎 大分空港におけるLAWSのドップラーソーダ観測
- 山崎 充 相模灘上に形成された冷気層の観測と解析
- 北海道大学大学院地球環境科学研究科大気海洋圏環境科学専攻**
博士論文 2000.6
- 笹井義一 The Study of Carbon Cycle in the Upper Layer of the North Pacific（北太平洋表層における炭素循環に関する研究）
- 博士論文（論文博士） 2000.9
- 柏野祐二 Ocean Circulation in the Southernmost Philippine Sea : Observational and Numerical Studies（フィリピン海南部における海洋循環—観測及び数値モデルによる研究）
- 博士論文 2000.9
- 伊藤雅史 Deep-dwelling Planktonic Foraminifers as Proxies of Subsurface and Intermediate Water（過去の海洋中層環境復元指標としての浮遊性有孔虫に関する研究）
- 木村詞明 A Mechanism for the Variation of Sea-ice Extent in the Northern Hemisphere（北半球における海水域の変動機構）
- 博士論文（論文博士） 2000.12
- Roger Colony Analyses of Observed Sea Ice Motion over the Arctic Basin（北極海で観測された海水の運動の解析的研究）
- 博士論文 2000.12
- 伊東素代 Formation and Distribution of the Okhotsk Sea Intermediate Water（オホーツク海の中層水の形成とその分布）
- 博士論文（論文博士） 2001.3
- 中井専人 内陸盆地の降雪機構に関する観測的研究
- 本多牧生 沈降粒子中の炭素と放射性炭素による西部北太平洋における炭素循環の研究
- 吉本直弘 筋状降雪雲の3次元構造に関する観測的研究
- 博士論文 2001.3
- 林 寛生 An Observational Study of Inertial Instability in the Equatorial Middle Atmosphere（赤道中層大気中の慣性不安定に関する観測的研究）
- 細田滋毅 Formation Mechanisms and Temperature Variations of Mode Waters in the North Pacific : An Ocean GCM Study（海洋大循環モデルを用いた北太平洋におけるモード水の形成過程と水温変動に関する研究）
- 修士論文 2001.3
- 赤澤悠子 地球温暖化に伴う積雪量変化の地域的特性—モデルと観測データとの比較—
- 五十嵐崇士 宮古島に竜巻を発生させた降水雲系の力学的特徴（IMCET'99）

- 磯村計郎 海洋における人為起源二酸化炭素吸収に関する数値実験
- 江川晋子 夏季アジアモンスーンの先行シグナルに関する考察
- Erwin Mulyana
Interannual Variation of Rainfall over Indonesia and its Relation to the Atmospheric Circulation, ENSO and Indian Ocean Dipole Mode
(インドネシアの降水量の年々変動と大気循環, ENSO, インド洋双極モードとの関係)
- 大畑めぐみ 炭酸カルシウムの溶解に注目した海洋堆積過程に関するモデリング
- 小木雅世 オホーツク海の海水とアムール河川水流量との経年変動
- 川端 暁 西部北太平洋における海洋大気エアロゾル中の低分子ジカルボン酸の季節変化
- 北森康之 北部北太平洋大気エアロゾル中の脂質化合物: アルカン, モノカルボン酸の季節変化, 経度分布の特徴
- 神代 剛 下層雲の雲量と光学的厚さの変動要因
- 小島 至 数値モデルを用いたオゾン量変化の気候に及ぼす影響に関する研究
- 田中克佳 中国淮河流域で観測した梅雨前線の降雨特性 (GAME/HUBEX98)
- 西川寛子 巻雲発生時の力学的・熱力学的大気構造
- 福永綾子 西部北太平洋2000年における CFCs
- 藤宗智秋 オホーツク海における粒子束変動
- 星野圭志 ボックスモデルを用いた最終氷期以後の北極海の淡水・熱収支
- 前田浩一 オホーツク海高気圧の構造と生成機構
- 三山亜希子 北半球冬季下部成層圏の力学場とオゾン量の関連
- 武藤 傑 東岸境界での強い鉛直混合によって誘起される渦と循環 千島海盆域への適用
- 門間兼成 微量有機物分析法の開発と南極南やまといスコア中の有機物の分布
- 横関奈保人 照洋丸 GPS ゾンデデータに見られる短周期波動解析
- 吉川知里 窒素同位体比を用いたオホーツク海における生物生産過程の解析
- 吉田 充 赤道ロスビー波に伴う水蒸気の変動特性
- 北海道大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻**
博士論文 2000.3
- 山田広幸 Observational Studies on Factors Causing Differences in the Development of Snow Clouds during Winter Monsoon Surges
(寒気吹き出し時の降雪雲の発達に違いをもたらす要因に関する観測的研究)
博士論文 2001.3
- 篠田太郎 Studies on Generation of Deep Convection over Eastern China during the Summer Monsoon
(中国東部における夏季モンスーン時の深い対流の発生機構に関する研究)
- 北海道教育大学大学院教育学研究科理科教育専修**
修士論文 2001.3
- 林 徳郎 北極域における降雪粒子の酸性化に関する研究